

わいせき・函館

▼まだ12月だと言いつつこの雪の降り方は一体どうしたものかと考えてしまう。どうしたものかと言えば年末に掛けて、仕事の一区切りを求めるのは、我々ばかりでなく振興局、森林管理署等も同じである。大変に心配やらご迷惑を掛けた一年であったが、事業は進んでいない。其々に、理由や言い訳は有るものの、やっけないのだから言い訳しか出来ない。思案しながら年の瀬を迎える事に成りそつである。

▼しかし、今年も様々な事が有りました。いつも平穏な一年で有ります様にこの初めに御祈願するのですが、元旦から「ガツン」と殴られた感じの一年の始まりでした。災害が頻発しているのに、テレビのニュースに映る町の様子や世相は、何か一体感が欠けてチグハグに回っている気がしてならない。危機感が希薄化している感じがする。或いは、現実逃避的な感じすら伺える。▼それだけ歳を取ったのだらうと最近になって気付く。人は、地域は地域、我関せずで、私も若い頃は考えていた気がする。若い人に変な爺だと思われぬように努力せねばならないかと思うが、ロマンス詐欺の電話が掛かってきたら、一変してスケベ爺に変身しそうだが、心配し無用である。金がない。残念。



日碎協本部

第58回理事会 12月13日金実施
14時30分 東京・五反田
主な議案審議

令和7年度会費案の提出について

会費については、各地方本部にて了承を得る形で正式に決定致しますが、会員の入退会が有る事から微妙に金額は、変化有るもののほぼ原案通りに、可決する模様です。函館支部に於いては、皆様のご理解を頂き本年度当初より対応させて頂いております。

他2議案

報告事項 12件

お知らせ

① 一社・東北地方砕石連絡協議会

第16回採石セミナー 12月05日(木) 14時

ホテルメトロポリタン仙台

大変に丁寧な歓迎を受けて、東北地方の

会員の方々の北海道地方本部と共に

言った一体感を感じました。



注意

本格的に積雪の時期を迎えました。フロント関係の朝夕始業点検時や終了間際の転倒事故が先月から多発化しております。

また、重機等の乗車・降車時には、足元を十分に確認して頂きたいと思っております。更に、除雪後の路面は大変滑りやすくなっております。どんな高価な冬用靴を履いても滑る時は滑ります。転んだ際の手首の骨折等にも注意して下さい。まだ日没も早く場内の照明の早め点灯、防寒着着用による巻込まれ事故の防止とインフルやコロナ等の対応と体調管理を心掛けましょう。



北海道地方本部・砕石協会

◇本部、第58回理事会の報告書について各支部に対して情報共有を図っております。また、各支部の意見を集約する形で本部理事会に提案する様準備しております。函館支部としてもご提案が有りましたら支部にご提案して頂きたいと思っております。他、特に、目立った動きは有りません。

道南地区砕石協同組合・協会

◇理事会 11月12日 15時 議題

骨材価格の値上げに対する

今後の方向性について
本年四月に価格改定をユーザーに対して新聞広告等で周知したところですが、第一段として12月13日の建設新聞にトラック協会を含め函館骨材販売組合と共に価格改定の広告を掲載致しました。

第二弾として2月下旬辺りを計画し、

文章的に若干の文言を変えて周知徹底と理解に努めて参ります。

檜山森林管理署との協議

12月23日総括事務管理官の川合氏より旧奥尻砕石場の緑化対応について組合の姿勢について問い合わせが有りました。組合としては、予算内で奥尻の業者による緑化対応を依頼しているが、奥尻地区にあつては地元業者多忙のため対応出来ない事、又その報告を怠った詫びを入れると共にご理解を得た処です。

渡島総合振興局指導保安との協議

三井係長には、枯梗石材の対応で心労をお掛けして要る処ですが、破産管財人(弁護士)が未だに決まっていない事に対する保全区域の安全対策について越田氏と協議を進めています。一向に立入禁止措置が成されて居ない事に対して組合として検討される様に以前から言われておりました。当の本人が未だに自助努力を怠っている点を鑑み、今後、組合で保全区域内の立入禁止区域の看板か、何らかの措置を講じて参りたいと思っております。また、年明け早々に三者に於いて情報共有する事で進めております。

ご挨拶

今年も会員の皆様のご理解とご協力の中であつたと言つ間に年末です。今年一年ありがとうございました。事務局年末年始の休暇は12月28日から1月7日迄となります。

